

第 33 回北陸三県教育工学研究大会富山大会

- 日時 平成 24 年 2 月 11 日(土) 09:40~16:50
- 会場 タワー111 ビル、21F 会議室
富山市牛島新町 5 番 5 号 (JR 富山駅北口より徒歩 4 分)
<http://www.amenity.intec.co.jp/visitor/tower111/outline/access.html>
- 参加費 無料。ただし資料希望者は 1000 円。
- 主催 富山県教育工学研究会
富山大学人間発達科学部附属人間発達科学研究実践総合センター
- 共催 石川県教育工学研究会
福井県教育工学研究会
金沢大学人間社会学域学校教育学類附属教育実践支援センター
福井大学教育地域科学部附属教育実践総合センター
日本教育工学協会
- 後援 富山県教育委員会
- 大会日程

- 09:00-09:40 受付
- 09:40-09:45 開会挨拶：山西潤一（富山大学）
- 09:45-11:45 研究発表 1
- 13:00-15:45 研究発表 2
- 16:00-16:45 特別講演
- 16:45-16:50 閉会挨拶：村井万寿夫（金沢星稜大学）
- 17:20-18:30 情報交換会

研究発表では、電子黒板、デジタル教科書、言語活動、表現力の育成、国際交流学習、学校 Web サイトなどをキーワードにした 17 件の発表が予定されています。

■特別講演

「グローバル化時代に求められる教育の情報化」

講師 富山大学人間発達科学部・教授 山西潤一氏

シンガポール、韓国をはじめとして、アジア諸国はグローバル化時代や知識基盤社会を生きる子どもたちの能力開発に向けた教育改革が急速に進んでいます。なかでも教育の情報化を活かした個別教育や協働教育など、日本の教育の情報化ビジョンを先取りした形で進められています。教育の情報化先進国の現状を紹介しながら、私達が考えるべき教育課題やその解決に向けた日々の実践について考えます。

■お申し込み・お問い合わせ

富山県教育工学研究会事務局 担当：高橋純

e-mail hokuriku@takalab.net

情報交換会に参加希望の場合は 1/31 までに、大会のみに参加希望の場合は、2/9 までに e-mail にて【ご所属・お名前・email アドレス】を明記してお申し込み下さい。なお、事前に申し込みがなくても、当日参加できます。

第 33 回北陸三県教育工学研究大会富山大会「研究発表プログラム」

(発表 12 分, 質疑 3 分)

■■09:45-10:30 座長：黒田卓（富山大学）

- (01) 遠隔講義における学習環境の変化と学習態度の把握
塚本崇基・黒田卓（富山大学）
- (02) 高校生のキャリア教育を支援する e ラーニング教材の開発
野原智志・黒田卓（富山大学）
- (03) ICT で教材等の拡大提示を行う際の焦点化の手法
安念美香・高橋純（富山大学）、堀田龍也（玉川大学）

■■10:45-11:45 座長：高橋純（富山大学）

- (04) 指導者用デジタル教科書と電子黒板を活用した社会科授業の分析
長田奈緒美・村田麻衣・高橋純（富山大学）、堀田龍也（玉川大学）、山田智之（内田洋行教育総合研究所）
- (05) 小学校教員による指導者用デジタル教科書の活用状況と評価に関する調査
吉川奈々・高橋純（富山大学）、堀田龍也（玉川大学）、田野勝之（教育出版）
- (06) 教員の資質向上を図るためのミニ校内研修の実施上の留意点の検討
宮崎靖（砺波市立砺波東部小学校）、高橋純（富山大学）、堀田龍也（玉川大学）
- (07) 学習管理システム Moodle のスマートフォンでの利用
籠谷隆弘（仁愛大学）

■■13:00-14:15 座長：清水和久（金沢星稜大学）

- (08) 小学校 Web サイトの活性化と継続的な更新のための小考察
正來洋（白山市立明光小学校）
- (09) 小学校ホームページについての考察
佐々木裕子（福井県教育工学研究会）
- (10) ADHD児・自閉症児が算数科「説明する」ことができるようになる指導法の開発
川口達実（射水市立太閤山小学校）
- (11) 無理のない ICT 活用
西本陽子（勝山市立村岡小学校）
- (12) 算数科における言語活動充実のための指導モデルシートの開発
表克昌（氷見市立明和小学校）、高橋純（富山大学）

■■14:30-15:45 座長：籠谷隆弘（仁愛大学）

- (13) 再生可能な資源や地域素材の教材化と学習プランの開発
宇野秀夫（福井市社中学校）
- (14) 電子黒板・タブレット PC を活用した授業について
飯田淳一・林能子（内灘町立清湖小学校）
- (15) iPad によるプレゼンで育成される表現力
角納裕信（金沢市立木曳野小学校）
- (16) ESD としての国際交流学習の展開の可能性
清水和久（金沢星稜大学）
- (17) 学校教育に生かす職業観育成のための体験型キャリア教育
柵富雄（NPO 地域学習プラットフォーム研究会）、山西潤一・黒田卓（富山大学）